担当　橋本　忍

【第１次　1・2時間目／全15時間】

（１）本時のねらい

　学校周辺の土地や施設の様子について，標高表示，地名，排水施設などに着目しながら歩くことを通して，地域の標高，地名，施設などに関心をもつ。

（２）本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習活動 | 教師の働き掛けと予想される児童の反応 | 資料と留意点 |
| １　現在の地図を読み，亀田郷の土地の様子に関心をもち，学習課題を設定する。  （25分） | Ｔ1　皆さんの住む〇〇小学校の辺りは，「亀田郷」と呼ばれています。今日から，昔の亀田郷の土地の様子や昔の人々の暮らしの様子について学習します。  Ｃ1　わたしたちの政令市新潟に亀田郷という言葉が書いてあったな。  Ｔ2　「亀田郷」と呼ばれている地域の地図を見てみましょう。どんなことが分かりますか。  Ｃ2　鳥屋野潟がある。  Ｃ3　川に囲まれている。  Ｔ3　鳥屋野潟のように「潟」という字を見付けてみましょう。  Ｃ4　長潟，丸潟などがあった。  Ｔ4　他にも，「女池」などの地名もあります。  Ｃ5　何だか水に関係ある地名が多いな。  Ｃ6　学校の近くにも〇〇という地名があるよ。  Ｃ7　まだほかにもあるかなあ。  Ｔ5　地名は，その土地の昔の様子から付けられているものが多いです。また，地域を調べると，その土地の特徴を示すものもあります。今日は，実際に学校の周りを歩き，亀田郷の様子が分かりそうな地名やものを調べてみましょう。  ＜学習課題＞  亀田郷は，どんなところなのだろうか。 | 〇平成15年版の亀田郷の地図で亀田郷の範囲と学校の位置を確認する。  〇亀田郷（校区外）にある水に関する地名を地図でいくつか確認する。  〇探検バッグと地図を準備する。  〇学校周辺の地図を人数分印刷しておく。  ※３年社会科の地域探検で用いた地図でもよいし，インターネット上で手に入る地図でもよい。 |
| ２　学校周辺を調べ，亀田郷を知る手がかりを見付ける。  （60分） | ※次のような投げかけをしながら，学校周辺のいくつかの地名や施設などを調べていく。  Ｔ6　ここの地名を知っていますか。知らなかったら，どこかに書いてあるから見付けてみましょう。  Ｃ8　信号の所に，「泥潟」と書いてある。  Ｔ7　そうですね。ここは泥潟といいます。地図に地名を書いておきましょう。  Ｔ8　ここは何というところですか。  Ｃ9　排水路公園です。  Ｔ9　排水路とは，雨が降ったときなどに余分な水を流す川のことです。これがないと，大雨の時に道路などに水があふれます。  Ｔ10　この看板は何を表していますか。  Ｃ10　海抜，海からの高さです。  Ｔ11　そうですね。ここは海抜0.5ｍです。土地が低いので，洪水などで水がたまりやすいところです。 | 〇学校の実情に応じて，いくつかの地名，施設等を調べることができるよう見学コースを決める。  〇教師主導で，見せたいものに着目させ，説明をしていくようにする。例えば以下のもの。  ・水に関する地名（潟，江，泥が付く所）  ・標高の特に低い地点  ・排水路  ・排水機場（跡）  　　　　　　　　など |
| ３　学校周辺で見付けたものを基に，亀田郷はどんなところかまとめる。  （5分） | Ｔ12　今日見付けたものの他にもこんな表示や施設がいろんな場所にあります。  Ｃ11　海抜って土地の高さのことだね。0.2ｍってことは，ここはすごく土地の高さが低いところなんだね。  Ｃ12　排水路ってことは，いらない水を流す川のことかな。いらない水が多かったのかな。  Ｔ13　今日の勉強をまとめましょう。今日の勉強から，亀田郷はどんなところだと言えますか。  Ｃ13　水に関係するものが多かったです。  ＜まとめ＞  学校の周りには，泥潟，排水路，海抜表示などがあったので，亀田郷は水に関係ある地域だと分かった。  Ｔ14　亀田郷の人々はずっと，水と戦い続けてきました。戦いの中心人物はこの人「佐野藤三郎」さんでした。どんな戦いをしてきたのか，次の時間から勉強していきましょう。 | 〇海抜を示す表示板の写真，排水路名などを提示する。  〇佐野藤三郎の写真を提示する。 |